

地域公共交通検討会議について

(設置趣旨)

- 道では、平成20年に策定した「交通ネットワーク総合ビジョン」に基づき、総合的な交通ネットワークの形成に向けた取組を展開しているところであるが、人口減少の一層の進行や新幹線開業による交流人口の拡大、さらには来道外国人の急増などを見据え、国や市町村、事業者等と連携し、本道の地域公共交通網のあり方について、今後の方向性を議論していく必要がある。
- また、JR北海道再生推進会議では、地方自治体が中心となり、鉄道やバスなど事業者の厳しい経営状況を含め、交通を取り巻く環境変化に関する認識を関係者が共有しつつ、持続可能な公共交通網の目指す姿を総合的に検討する会議体の設置が提言されたところ。
- こうした状況を踏まえ、今後の交通政策に向けて、北海道運輸交通審議会に交通事業者や団体、経済界などで構成する「地域公共交通検討会議」(小委員会)を設置し、関係者間の認識共有を図りながら、全道的な観点で地域公共交通網のあり方を検討する。

北海道運輸交通審議会

会長:石井吉春北大公共政策大学院長、副会長:岸邦宏北大大学院工学研究院准教授

地域公共交通検討会議 (小委員会)

【役割・内容】

- ・ 地域交通の現状・課題に関する認識共有
- ・ 地域公共交通網の将来に影響する社会環境の変化の検討
- ・ 持続可能な地域公共交通網のあり方の検討



鉄道、バス、航空機などの地域公共交通網のあり方について、全道的な観点から議論

【委員】

職	氏名	職	氏名
北大公共政策大学院長	石井吉春	札幌エアラインズアソシエーション会長	中島喜一
北大大学院工学研究院准教授	岸邦宏	帯広市長	米沢則寿
北大大学院経済学研究科長	吉見宏	浜頓別町長	菅原信男
JR北海道常務取締役	小山俊幸	今金町長	外崎秀人
北海道バス協会理事	中木雄三郎	大空町長	山下英二
北海道ハイヤー協会会長	今井一彦	(敬称略)	

※このほか、経済団体、国の機関等が参与(オブザーバー)として参加予定

【第1回会議の開催】

日時:平成27年11月17日(火)14時30分から(2時間程度を予定)
場所:京王プラザホテル札幌 3階 扇の間 (札幌市中央区北5条西7丁目)
内容:北海道の交通の現状等に関する情報共有
意見交換(論点:地域公共交通に関する課題の整理など)